FX NEWS PRESS

2026年
11月号
2026年11月4日発行
FXニュースプレス
（No239）

AIゴールド証券
コンサルティング部
Tel：03-6861-8181



今月の注目通貨ペア（P3）

米ドル円

財政規律への懸念に伴う円安が再燃するのか?!

【各種掲載のご案内】

▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！

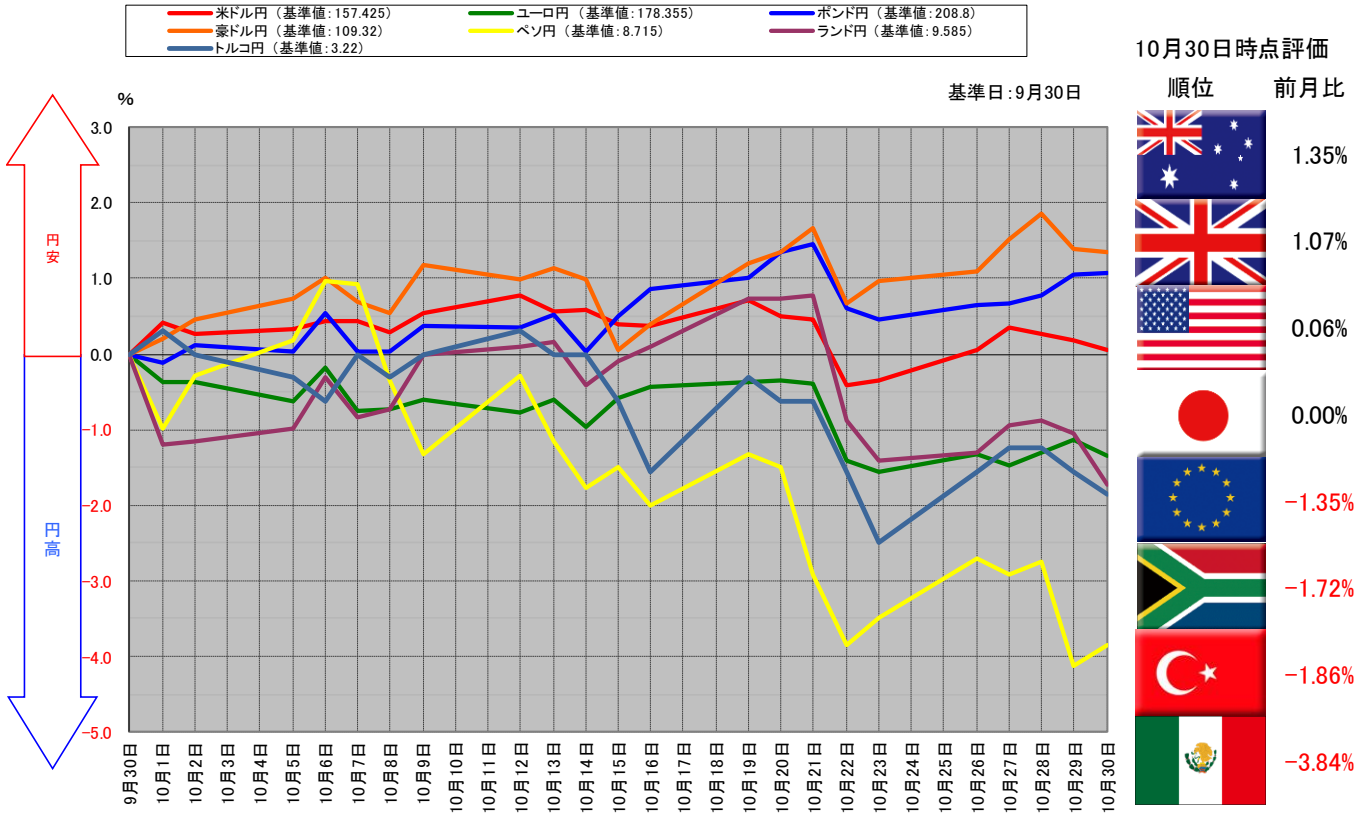
▶ FXやコモディティ、株価指数の市況情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 **https://www.aigold.co.jp**

AIゴールド証券株式会社　東京都中央区日本橋久松町12-8　03-6861-8181　金融商品取引業者［関東財務局長（金商）第282号］
一般社団法人金融先物取引業協会会員　日本証券業協会会員　日本商品先物取引協会会員

10月の相場検証



10月2日　米雇用統計

米労働省が発表した9月の雇用統計で、非農業部門雇用者数は前月比2.9万人増と予想の8.8万人増を下回ったほか、失業率は4.2%と予想の4.1%から悪化。労働市場の軟化を示す内容を受け、FRBの早期利上げ観測が後退すると、米長期金利の低下とともにドル売りが先行。一時156.95円と日通し安値を付けた。ただ、米長期金利が持ち直すとドルが買い戻され、157.80円台を中心にレンジ内でもみ合う展開となった。

10月5日　GPIFを巡る思惑で円売り優勢

米ブルームバーグ通信は「年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が9月に開いた会合で、基本ポートフォリオの検証に関する報告がなかったことが分かった」と報じた。市場ではGPIFが外国資産を減らし国内債券を増やすとの思惑が高まっていた。この報道を受けて、資産構成の見直しに関する議論は今のところ前進していないとの見方が強まり、円売り・ドル買いが先行。一時158.15円まで上値を伸ばした。

10月8日　米イラン協議への期待

トランプ米大統領は自身のSNSに「われわれはイランと建設的な協議を行っている」と投稿。11月3日の中間選挙より前にイランを攻撃することはないと説明したことを受けて米長期金利が低下。円買い・ドル売りが優勢となり、一時157.52円と日通し安値を更新した。もっとも、5日の安値157.44円や一目均衡表転換線157.45円がサポートとして意識されると157.96円付近まで下げ渋った。

10月12日　中東情勢の緊迫化

イエメンの親イラン武装組織フーシがサウジアラビアの首都リヤドの国際空港を攻撃したと伝わる。中東での緊張が緩和に向かうとの期待は乏しく、原油先物価格が上昇するとドル買いが優勢となった。7日の高値158.51円を上抜けて、一時158.75円と9月25日以来の高値を付けた。なお、米クリーブランド連銀総裁は「インフレは依然として高止まりしている」「金利をより高くする必要がある」などと述べたと伝わった。

10月14日　米消費者物価指数

米労働省が14日発表した9月のCPIは前年同月比3.7%上昇、市場予想（3.6%上昇）を上回った。これを受け、インフレに対処するために米連邦準備制度理事会（FRB）が10月の連邦公開市場委員会（FOMC）で追加利上げに踏み切るとの観測が再浮上し、一時158.95円と9月25日以来の高値を更新した。ただ、米10年債利回りが午後にかけて下げに転じたことなどが相場の重しとなり、158.05円と日通し安値を更新した。

10月16日　早期の米利上げ観測後退

米連邦準備理事会（FRB）のウォーシュ議長は国際通貨基金（IMF）のゲオルギエバ専務理事との対談で、早期の金融引き締めの必要性に言及しなかった。米短期金利先物市場で10月の利上げ予想確率が10%台に低下し、円買い・ドル売りが先行。一時157.70円と日通し安値を付けた。その後、米10年債利回りが5.12%台まで上昇すると全般ドル買いが活発化し、一時158.34円と日通し高値を更新した。

10月22日　リスク回避の円買いが優勢

フランスの政治・財政不安や人工知能（AI）収益懸念、中東情勢の緊迫化に伴う原油高などを背景に、世界的に株価が下落するとリスク回避の円買い・ドル売りが優勢となった。NY勢参入直後は全般ドル買いが入った影響もあり、157.36円付近まで下げ渋る場面もあったが、米長期金利の指標とされる10年債利回りが節目の5%を割り込むと再び上値が重くなった。取引終了間際には156.75円付近まで押し戻された。

10月28日　NZ中銀政策金利

ニュージーランド準備銀行（RBNZ）は、10月27～28日に開催した定例理事会において、政策金利を2.75%に据え置くことを決定した。今回の据え置きは3会合ぶりであり、金融市場の事前予想に反する決定となった。金融市場では、予想外の金利据え置きに対する「失望」に加え、金融政策が後手に回るとの警戒感もNZドル相場の重しとなり、対ドルでは一時0.5585ドルまで下落。対円でも一時88.10円まで下落した。

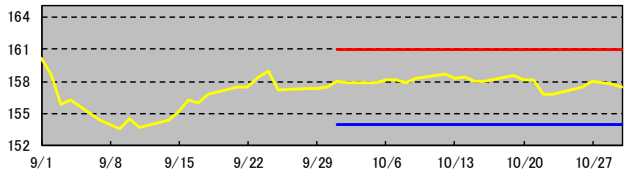
10月28日　FOMC政策金利

米連邦準備理事会（FRB）は今日まで開いたFOMCでFFレートの誘導目標を3.75－4.00%に据え置くことを決めたと発表。声明では「経済活動は力強いペースで拡大してきた」とし、従来の「底堅いペース」から判断を変えた。FOMC声明発表後の会見で、ウォーシュ議長が利上げの効果が表れているなどとの認識を示すと、円買いが優勢となり、取引終了間際には一時157.77円付近まで下押しした。

10月レビュー

ドル円

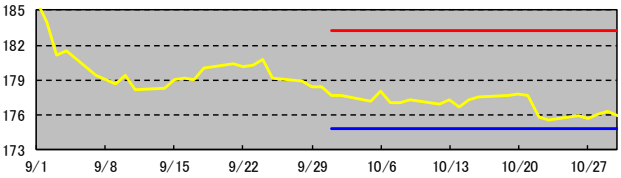
予想レンジ下限	予想レンジ上限
154.00	160.90



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ユーロ円

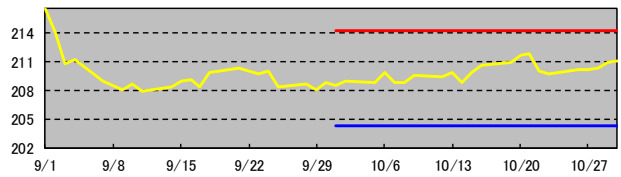
予想レンジ下限	予想レンジ上限
174.80	183.30



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ポンド円

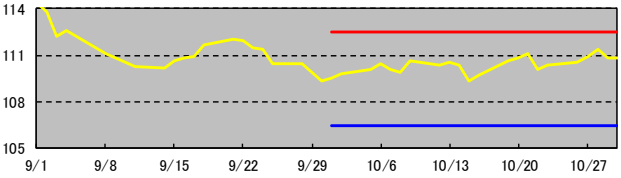
予想レンジ下限	予想レンジ上限
204.30	214.20



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

豪ドル円

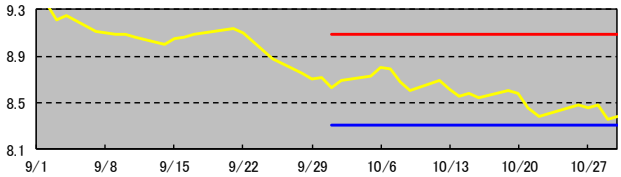
予想レンジ下限	予想レンジ上限
106.50	112.50



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ペソ円

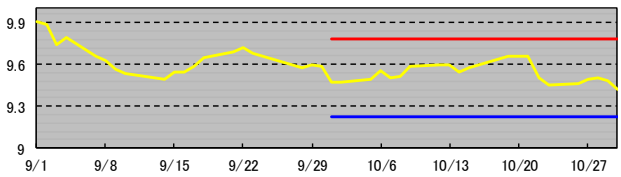
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.31	9.09



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

ランド円

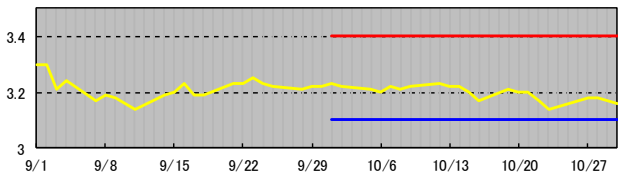
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.22	9.78



逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.10	3.40

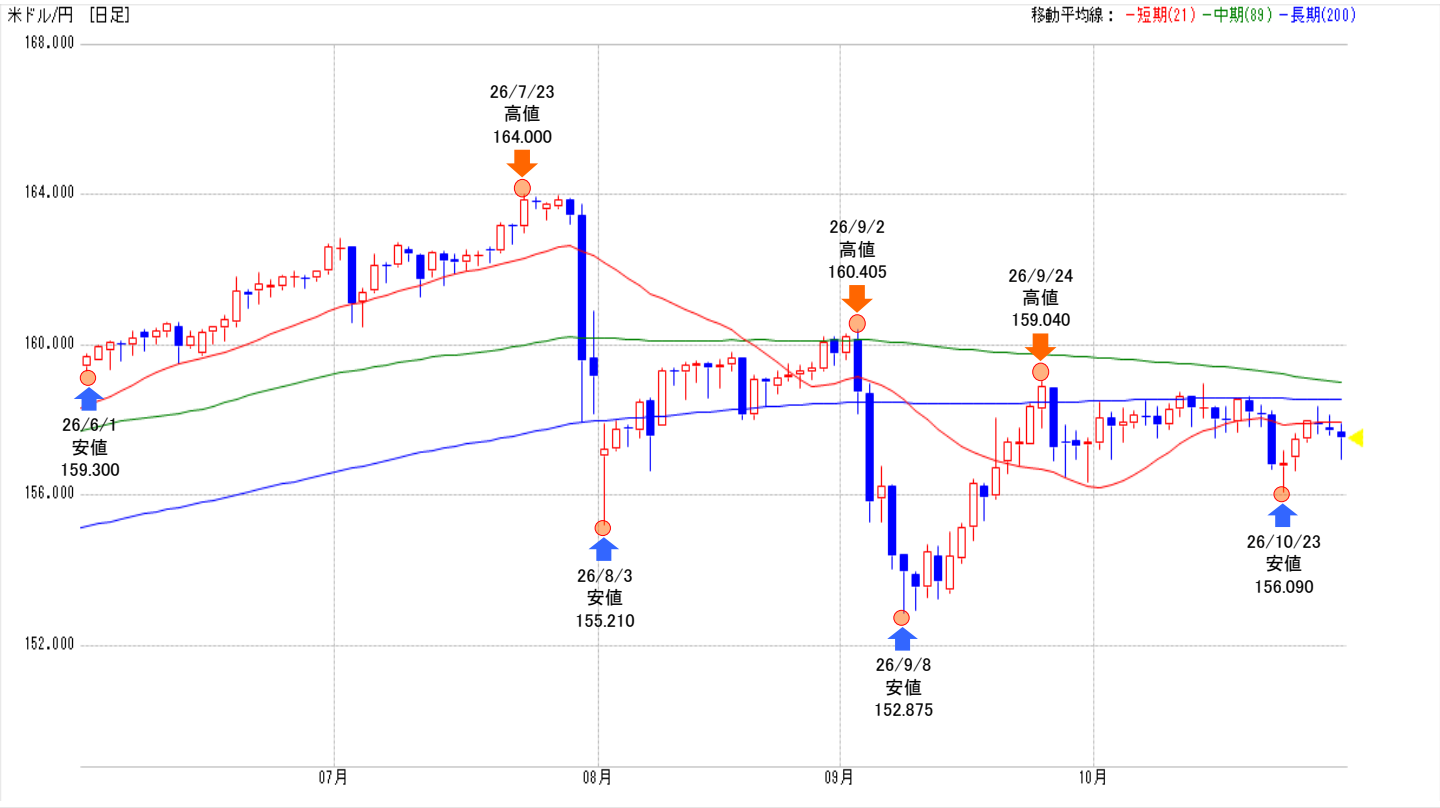


逆張り方針　評価【〇】
コメント
予想レンジ内で推移した。

米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 159.90円 ～ ↓ 155.30円

2026年6月1日～2026年10月30日



メインシナリオ 70%

実線は、長期のトレンドを示す200日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日・89日移動平均線は下降、200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。10月の値動きから導き出した計算値(159.89)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、9/17安値(155.31)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(155.30)を下抜けた場合。この場合は9/11安値(153.25)を試す展開が考えられます。

今月の経済指標発表スケジュール

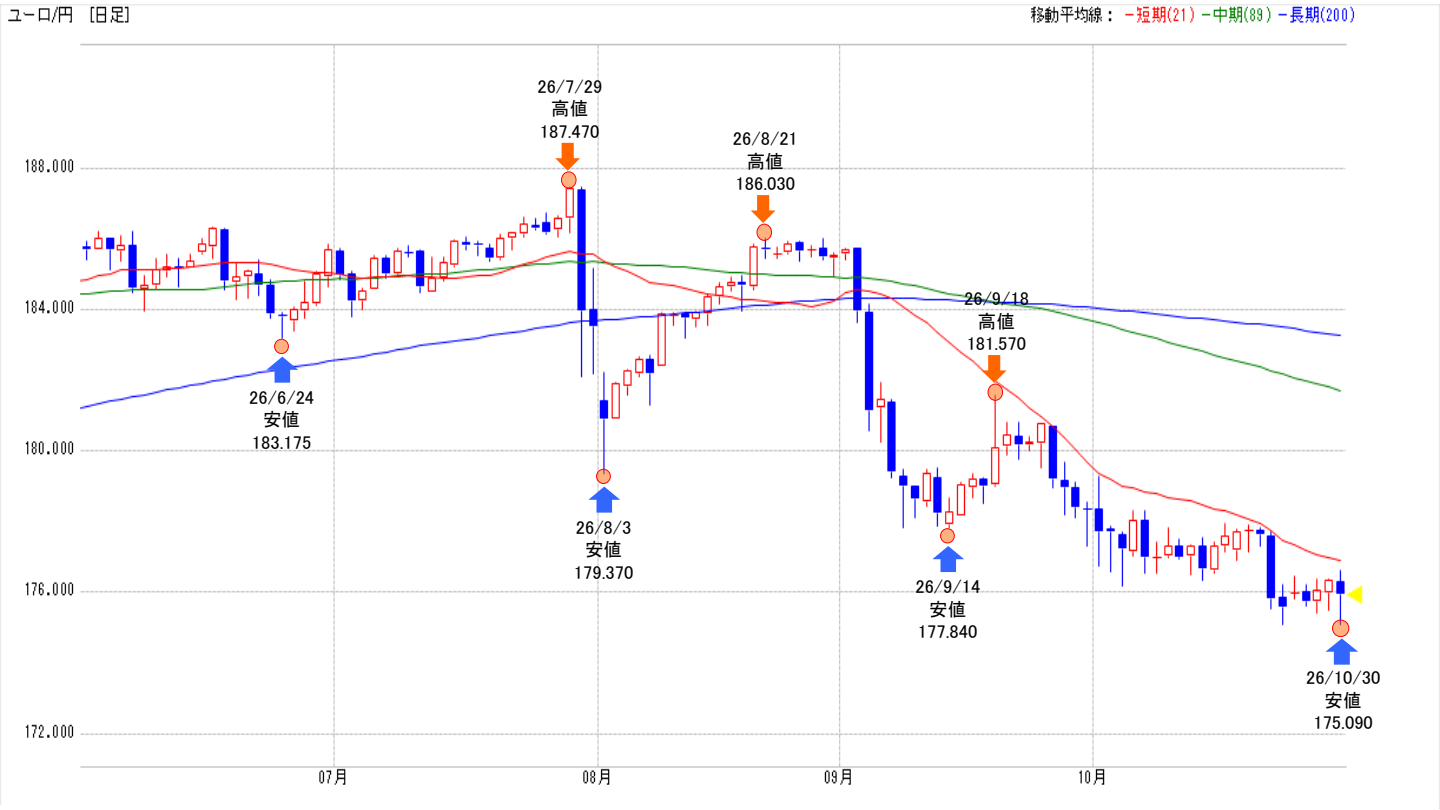
発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/2 23:45	10月製造業PMI	54.9	56.0	★★
11/2 24:00	9月ISM製造業景気指数	54.5	55.5	★★
11/2 24:00	10月ISM非製造業景況指数		54.9	★★
11/6 22:30	10月失業率		4.20%	★★★
11/10 22:30	10月消費者物価指数(前年比)		3.70%	★★
11/13 22:30	10月生産者物価指数(前年比)		6.30%	★★
11/17 22:30	10月小売売上高(前月比)		0.80%	★★
11/25 22:30	10月個人消費支出(前年比)		3.60%	★★
11/25 22:30	第3四半期実質国内総生産、改定値)(前期比年率)			★★
11/25 24:00	10月新築住宅販売件数(年率換算件数)		67.6万件	★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)

ユーロ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 180.30円 〜 ↓ 174.80円

2026年6月1日～2026年10月30日



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(180.29)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、25/10/17安値(174.81)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(174.80)を下抜けた場合。この場合は25/10/3安値(172.45)を試す展開が考えられます。

今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/2 18:00	10月製造業PMI	52.7	52.4	★★
11/4 19:00	10月消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★
11/5 19:00	9月生産者物価指数(前年比)		8.20%	★★
11/6 19:00	9月小売売上高(前年同月比)		0.80%	★★
11/13 19:00	第3四半期域内総生産GDP、改定値(前年同期比)			★★
11/16 19:00	9月鉱工業生産(前年同月比)		−1.10%	★★
11/20 24:00	11月消費者信頼感(速報値)		25.8	★★
11/27 19:00	11月経済信頼感		2.65%	★★★

〈相場の格言〉人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

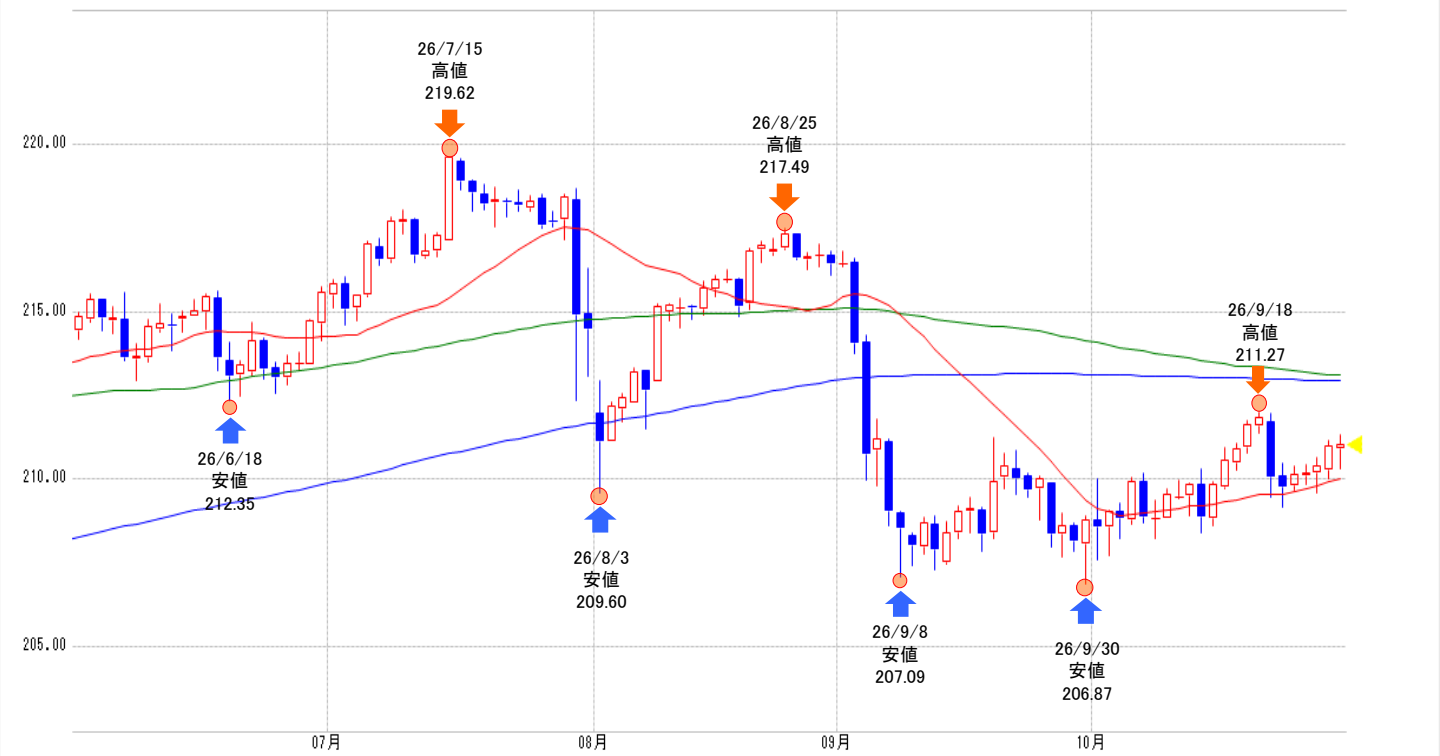
ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 215.30円 〜 ↓ 209.10円

2026年6月1日～2026年10月30日

ポンド/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。10月の値動きから導き出した計算値(215.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10/23安値(209.16)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(209.10)を下抜けた場合。この場合は9/30安値(206.87)を試す展開が考えられます。

今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/2 18:30	10月製造業PMI、改定値	52.8	52.8	★★
11/5 18:30	10月建設業PMI、改定値		46.1	★★
11/5 21:00	英中央銀行金利発表		3.8%	★★★
11/12 16:00	第3四半期GDP、速報値(前年同期比)		1.4%	★★
11/12 16:00	9月鉱工業生産(前年比)		0.8%	★★
11/12 16:00	9月製造業生産指数(前月比)		1.20%	★★
11/17 16:00	10月失業率		4.4%	★★★
11/18 16:00	10月消費者物価指数(前年比)		3.9%	★★
11/18 16:00	10月小売物価指数(前年比)		3.9%	★★
11/20 16:00	10月小売売上高(前年比)		-0.4%	★★

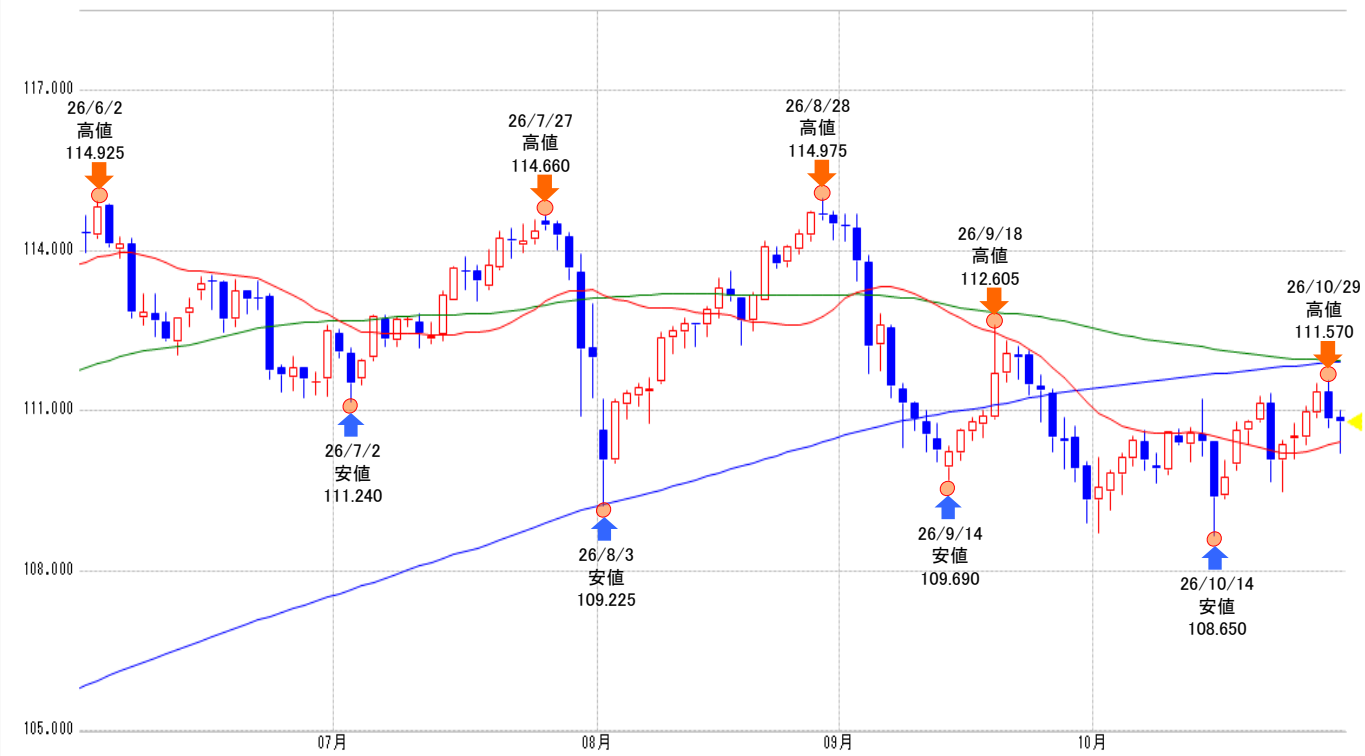
豪ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 112.30円 〜 ↓ 107.70円

2026年6月1日～2026年10月30日

豪ドル/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、10/1安値(108.71)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。10月の値動きから導き出した計算値(112.28)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2/16安値(107.75)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(107.70)を下抜けた場合。この場合は1/20安値(105.92)を試す展開が考えられます。

今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 12:30	豪中央銀行政策金利	4.85%	4.60%	★★★
11/5 9:30	9月貿易収支		4.95億AUD	★★
11/10 8:30	11月ウエストパック消費者信頼感指数		80.4	★★
11/10 9:30	9月NAB企業景況感指数		-1	★★
11/19 9:30	10月新規雇用者数		-3.93万人	★★★
11/19 9:30	10月失業率		4.7%	★★★
11/25 9:30	10月消費者物価指数(前年比)		4.30%	★★
11/26 9:30	第3四半期民間設備投資(前期比)		-3.60%	★★

〈相場の格言〉後悔に二つあり(利食いが早すぎた後悔は笑って済ませよ。利がはげてしまった後悔はやるせない。)

メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 8.640円 〜 ↓ 8.090円

2026年6月1日～2026年10月30日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線： -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、9/1高値と9/18高値を結んだ延長線と、これに平行して引いた線で形成されたチャネルラインの間で価格が推移しています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。10/14高値(8.635)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(8.090)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.090)を下抜けた場合。この場合は25/9/9安値(7.865)を試す展開が考えられます。

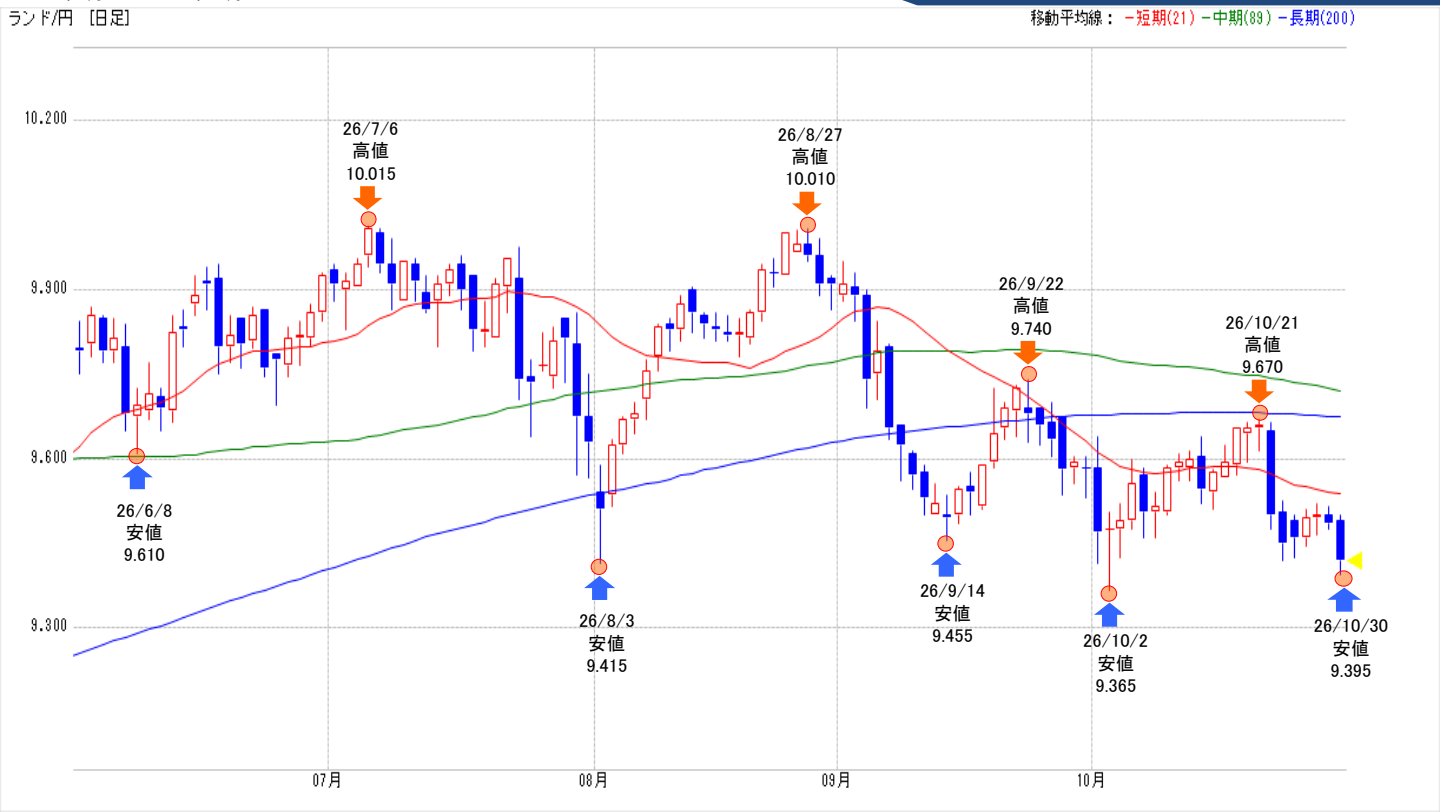
今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/3 24:00	10月製造業PMI		50.3	★★
11/5 28:00	メキシコ中銀策金利		6.50%	★★★
11/9 21:00	10月消費者物価指数(前年比)		3.45%	★★
11/11 21:00	9月鉱工業生産(前月比)		0.60%	★★
11/23 21:00	第3四半期国内総生産確定値(前年同期比)			★★
11/22 21:00	10月失業率		2.85%	★★★
11/27 21:00	10月貿易収支		-6.06億USD	★★

ランド/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 9.730円 〜 ↓ 9.280円

2026年6月1日～2026年10月30日



メインシナリオ 70%

実線は、9/28高値(9.675)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。10月の値動きから導き出した計算値(9.730)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、4/30安値(9.280)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.280)を下抜けた場合。この場合は25/12/4安値(9.085)を試す展開が考えられます。

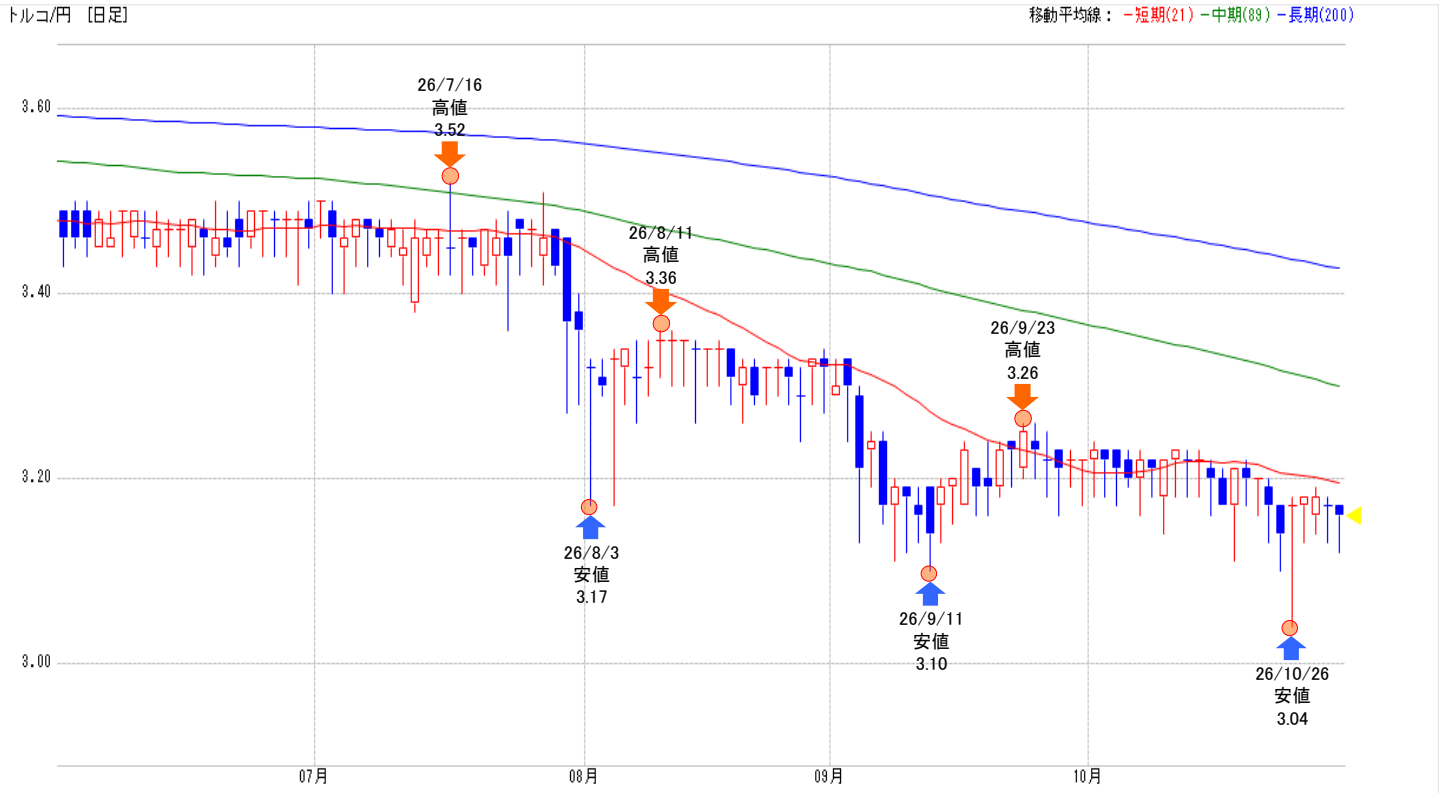
今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
11/6 22:30	カナダ	10月失業率		6.50%	★★★
11/10 18:00	南ア	第3四半期失業率		33.60%	★★★
11/16 8:50	日本	第3四半期実質国内総生産速報値(年率換算)		1.40%	★★
11/16 22:30	カナダ	10月消費者物価指数(前年比)		3.10%	★★
11/16 8:50	カナダ	9月全国消費者物価指数(前年比)		3.00%	★★
11/18 8:50	日本	10月貿易収支		-5366億円	★★
11/19 22:00	南ア	南ア中央銀行政策金利		7.25%	★★★
11/20 8:30	日本	10月全国消費者物価指数(前年比)		2.10%	★★
11/30 22:30	カナダ	第3四半期国内総生産(前期比年率)		3.30%	★★

トルコ/円 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 3.30円 〜 ↓ 3.00円

2026年6月1日～2026年10月30日



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。9/24高値(3.26)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(3.02)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.00)を下抜けた場合。この場合は10月の値動きから導き出した計算値の下限(2.92)を試す展開が考えられます。

今月の経済指標発表スケジュール

発表 時刻	イベント	結果	前回	注目度
11/2 16:00	10月製造業PMI		47.3	★★
11/3 16:00	10月消費者物価指数(前年比)		29.73%	★★
11/10 16:00	9月鉱工業生産(前月比)		−1.00%	★★
11/13 16:00	9月経常収支		40.5億USD	★★
11/30 16:00	10月失業率		8.40%	★★★
11/30 16:00	10月貿易収支		−51.6億USD	★★

ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ ↑ 1.1410 ～ ↓ 1.1090

2026年6月1日～2026年10月30日

ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線： －短期(21) －中期(89) －長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも下降しており、基調の弱さが示されつつあるものと考えます。9/25高値(1.1410)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、10月の値動きから導き出した計算値(1.1092)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1090)を下抜けた場合。この場合は25/4/10安値(1.0949)を試す展開が考えられます。

スワップポイント実績表（月別合計/1枚あたり）

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
26年	3月	4,145円	2,493円	6,412円	3,333円	4,706円	4,833円	859円	-19.34ドル
	4月	4,835円	2,302円	5,915円	3,351円	4,551円	4,452円	941円	-15.95ドル
	5月	3,507円	1,863円	4,888円	2,885円	3,807円	3,796円	752円	-16.32ドル
	6月	4,066円	2,259円	5,545円	3,353円	4,309円	4,713円	814円	-15.70ドル
	7月	4,298円	2,495円	5,892円	3,425円	4,632円	4,992円	754円	-15.66ドル
	8月	3,625円	2,101円	5,041円	2,899円	3,954円	3,883円	697円	-13.80ドル
	9月	4,029円	2,354円	5,269円	3,217円	4,067円	4,117円	766円	-15.10ドル
	10月	3,911円	2,231円	4,948円	2,999円	3,697円	4,353円	725円	-13.71ドル
	計	**50,027円**	**27,786円**	**67,856円**	**36,172円**	**51,103円**	**51,770円**	**9,387円**	**-197.75ドル**

AIゴールド証券

【免責事項】

■ AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いずれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。

■ くりっく365は為替レートやスワップポイント（金利差調整分）の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。

■ くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる（レバレッジ最大25倍まで）ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。

■ くりっく365で提示する為替レートには価格差（スプレッド）があります。

■ 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。
【総合コース：1枚あたり片道1,100円（税込）。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】
【インターネットコース：AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円（税込）。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】

■ 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,280円～84,340円（2026年11月2日現在）です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。

■ お取引に際して、必ず契約締結前交付書面（取引所為替証拠金取引説明書）、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。

■「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

【編集・発行】
AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部
住所 ： 東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL ： 03-6861-8181（直通） E-mail ： kawase@aigold.co.jp
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員
日本商品先物取引協会会員